

安全情報

平成13年 6月 1日

(財) 骨髄移植推進財団
認定施設連絡責任医師 各位

財団法人 骨髄移植推進財団
ドナー安全委員会

採取後角膜糜爛となった事例について

このたび、非血縁者間骨髄ドナーに、骨髄採取後(麻酔覚醒後)「角膜糜爛」が発症した事例報告がありました。

原因としては、開眼状態でアイパッチを貼ったか、もしくは、固定用顔面パットが当たっていた可能性が考えられておりますが、特定されておられません。

また、角膜が乾燥する事例も過去報告されております。

眼球保護を怠ると、失明等の危険性も危惧されることから、ドナー安全委員会は各施設に対し、安全情報を発信し注意を促すことと致しました。

以上をご確認の程、お願い申し上げます。

財団法人骨髄移植推進財団
ドナー安全委員会
(事務局 担当:折原)
〒160-0022
東京都新宿区新宿2-13-12
新宿 IS ビル 8階
TEL 03-3355-5041
FAX 03-3355-5090
E-mail: orihara@jmdp.or.jp